

## 【別表1】コーチ3・4

### 謝金単価基準

レクチャー形式(講義形式)、アクティブラーニング形式で謝金単価が異なります。

各講義下表に従って謝金の申請を行ってください。

#### (1) 講師

講習形態	役割	単価基準	備考
レクチャー形式	講師	1人1時間 @12,000円	※原則1科目1名とする ※実施要領の時間数を上限とする
アクティブラーニング形式	講義統括者	1人1時間 @5,000円	※原則1科目1人とする
	講義担当者	1人1時間 @3,500円	※受講者15名程度に対して1名配置することができる ※1名で実施する場合は講義統括者となる
実技・実習	講師	1人1時間 @12,000円	※原則1科目1名とする ※実施要領の時間数を上限とする ※原則1科目1名まで助手を配置することができる 2名以上の配置を希望する場合は所定の「助手増員願」を提出すること

#### (2) 助手

講習形態	役割	単価基準	備考
実技・実習	講師のサポート	1人1時間 @6,000円	※原則1科目1名とする ※実施要領の時間数を上限とする

#### (3) 検定員

検定試験形態	役割	単価基準	備考
筆記および実技	試験監督者	1講習会 20,000円(上限)	※謝金は日程表に記載がある(講習会で実施する)場合のみ対象とする

※「委託経理処理基準一覧」の備考欄も併せて確認すること